

全国大会・中部大会・東海大会等選手選考基準

東海大会、中部大会、全国大会への代表選手選考は次のとおりとする。

・東海総合選手権

[一般]

~~県選手権大会1部(単・混合複・複)ベスト4を最優先とする。~~

~~その他次の大会を代表選考資料大会とし、試合成績を勘案する。~~

・ 県総合選手権

・ 県学生選手権大会

・ 国体選手選考会

・ 第1種大会 [(公財) ~~日本バドミントン協会が主催又は主管する大会~~] 及びこれに準ずる大会

令和元年度県総合大会、令和2年度全日本総合大会等の結果及び強化委員会の意見を踏まえ選考する。

[ジュニア]

・ 国体選考会(少年の部)の成績上位の者から選考する。

・ 上記の次に全国高校総体県予選会の成績上位の者の者から選考する。

・全日本社会人選手権大会(要審判資格) ※

~~県選手権大会の成績上位の者から選考する。~~

~~上記の次に、県主催大会の成績上位の者の中から選考する。~~

参加希望者を募り選考する。

・日本スポーツマスターズ

~~県選手権大会の50歳以上複および60歳以上複の成績上位の者から各カテゴリーの選手を選考する。~~

~~上記の次に、県主催大会の成績上位の者の中から選考する。~~

参加希望者を募り選考する。

・全日本シニア選手権大会(要審判資格) ※

~~県選手権大会の成績上位の者から選考する。~~

参加希望者を募り選考する。

ただし、参加希望者が本県参加割当数を上回る場合は抽選とする場合もある。

・全日本総合選手権

(公財)日本バドミントン協会参加資格による。

・中部日本選手権

~~県協会主催大会参加者の中から出場枠を考慮して大会上位の者から選考する。~~

参加希望者を募り選考する。

少年の部は出場枠を考慮して高体連専門部の基準により選考する。

・全日本ジュニア選手権 ※

全日本ジュニア選手権大会県選手選考会の結果により選考する。

*ジュニアの部

全日本ジュニア選手権大会県選手選考会の成績上位1名・1組の者

*ジュニア新人の部

全日本ジュニア選手権大会県選手選考会の成績上位2名の者

・ジュニアグランプリ

大会参加については、各連盟等と協議のうえ理事会において決定する。

・全日本中学生選手権

候補選手による選考会を実施し、成績上位4人までを選考する。

*候補選手：中学1・2年生の中から、原則として県中体連シングルス・ダブルス、全日本ジュニア選考会ベスト8以上とする。

・若葉カップ全国小学生バドミントン大会

岐阜県予選会出場団体の成績上位の団体から選考する。

・全国小学生ABCバドミントン大会 ※

岐阜県予選会の男女各クラスの成績1位の選手。

- ・ 東海小学生バドミントン選手権（個人：単・複） ※
岐阜県ジュニアバドミントン大会（複）（単）の男女各クラス成績1位～4位選手。
- ・ 東海小学生バドミントン大会（団体戦）
岐阜県ジュニアバドミントン大会（団体戦）出場団体のうち成績上位の団体から選考する。
- ・ 全国小学生選手権大会（都道府県対抗）
東海小学生バドミントン大会等により出場選手を選考する。
詳細は、岐阜県小学生バドミントン連盟・全国小学生選手権大会出場者選考内規による。
- ・ 日・泰（タイ）ジュニア交歓大会
全日本ジュニア選手権大会選考会の成績上位の者から選考する。ただし、高校生に限る。

※ 大会名に※印があるものは、主催者において推薦枠、特別枠があり。

※ **新型コロナウイルスの感染状況を鑑みて、選手選考基準を朱書きのとおり変更する。**
（全国大会等の選手選考にあたり、県選手権大会の参加を条件としない。）